

平成29年第9回刈谷市教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成29年9月28日(木) 午後2時00分
- 2 場 所 刈谷市役所 7階 701会議室
- 3 議事日程
 - 第1議事 前回会議録の承認について
 - 第2議事 教育長報告
 - 第3議事 議案第14号 学区外就学について
承認第15号 専決処分(学区外就学)について
 - 第4議事 部課長報告
各課定例報告
平成29年9月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告

4 出席委員

教 育 長	太 田 武 司
委 員	池 田 裕 幸
(教育長職務代理者)	
委 員	神 谷 修
委 員	日 下 ゆかり
委 員	畠 留 美

5 委員以外の出席者

教 育 部 長	宮 田 俊 哉
教 育 総 務 課 長	加 藤 幹 雄
学 校 教 育 課 長	木 野 昌 孝
生涯学習推進監兼生涯学習課長	斉 藤 公 人
ス ポ ー ツ 課 長	加 藤 謙 司
教 育 総 務 課 課 長 補 佐	高 野 洋
教 育 総 務 課 総 務 係 長	神 谷 友 理
教育総務課総務係主事(書記)	天 野 愛 子

6 傍聴人

1名

開会宣言

会議開始時間 午後2時00分

=====

教育長：議事に入ります前に、９月２７日の朝刊に、市内の教員が「愛知県青少年保護育成条例違反容疑」で、書類送検されたことに関する記事が掲載されました。先ずもって、このような不祥事が起きたことに対し、心よりお詫び申し上げます。

本件の詳細については、現在調査中ですので、現在把握できている範囲でご報告させていただきます。

当該教員は、９月１２日（火）に、「青少年保護育成条例違反の容疑」で警察に任意同行を求められ、以後、１５日（金）まで、事情聴取を受けました。容疑内容は認めております。

事情聴取が終わったことから、９月１９日（火）に、本人から当該校長に、取調べを受けたことの報告と謝罪がありました。

校長は、翌２０日（水）に教員の自宅へ出向き、あらためて実態把握をし、本件概要について市教委に報告がなされました。市教委はそれを受け、２５日（月）に愛知県教育委員会へ速報を提出しました。

しかし、実態把握については、現時点ではまだまだ十分ではありませんので、詳細につきましては差し控えさせていただきたいので、どうかご理解をいただきますようお願いいたします。

この件につきましては、あってはならない、弁解の余地のない不祥事ですので、詳細は調査の上、厳正に対処してまいります。

子どもたちの頑張り、教職員の頑なりに悪影響を及ぼすのではないかと考えますと、胸の張り裂ける思いです。当然のことではありますが、再発防止には全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。以上、ご報告とさせていただきます。

【第１議事】

教育長：第１議事 前回会議録の承認について上程

教育総務課総務係長：前回定例会の会議録について訂正が無い旨を報告

教育長：第１議事について質疑を許可

質疑なし	第１議事	承認
------	------	----

【第２議事】

教育長：第２議事 教育長報告について上程

教育長報告

- ８／２４ ・ 議会運営委員会
- ・ 定例記者会見
- ２５ ・ 校長会
- ・ 朝日中学校野球部全国大会準優勝表敬訪問
- ２６ ・ スクールコンサート
- ２７ ・ 第４回国際音楽コンクール

- ・野田雨乞笠おどり
- 2 8 ・刈谷東中学校新築校舎見学
- 9 / 3 ・文化協会市民文化祭芸能発表会
- 5 ・教頭会
- ・市民大学講座
- 6 ・本会議
- 7 ・本会議
- 8 ・本会議
- ・かきつばた群落ボランティア激励
- 1 0 ・第 6 5 回全国選抜大学・実業団相撲大会
- ・敬老会（小山・東境）
- 1 1 ・全日本少年少女武道（なぎなた）錬成大会 3 位報告表敬訪問
- 1 3 ・安城特別支援学校長来庁
- 1 5 ・市民文教委員会
- 1 9 ・県児童軟式野球選手権大会今川ビクトリー優勝報告表敬訪問
- 2 0 ・ヤマイチプライメタル寄附対応
- 2 2 ・第 7 2 回国民体育大会刈谷市出場選手壮行会
- 2 6 ・決算審査特別委員会、予算審査特別委員会、議会運営委員会
- 2 7 ・本会議
- 2 8 ・平成幼稚園訪問

教育長：第 2 議事について質疑を許可

===== 質疑なし 第 2 議事 承認 =====

【第 3 議事：議案第 1 4 号】

教育長：第 3 議事 議案第 1 4 号 学区外就学について上程

学校教育課長：議案第 1 4 号 学区外就学について説明

教育長：議案第 1 4 号について質疑を許可

神谷委員：学区外就学の申請理由として、自治会の区域と子ども会の付き合いに合わせた学区に就学を希望するため、とありますが、子ども会を脱退した場合は、学区外就学が認められなくなるということですか。現在、子ども会は P T A と同様に、会費や役回りの関係で、入会しない人が増えていると聞きます。

学校教育課長：大半の地区が、自治会の区域に合わせて、子ども会ができているので、子ども会を脱退したとしても、自治会の区域に合わせて学区外就学をすることを認めています。

自治会の区域と子ども会の付き合いに合わせた学区に就学を許可するのは、構築された人間関係があることで、子ども達がスムーズに学校生活に馴染めるからです。

【第3議事：承認第15号】

教育長：第3議事 承認第15号 専決処分（学区外就学）について上程

学校教育課長：承認第15号 専決処分（学区外就学）について説明

教育長：承認第15号について質疑を許可

質疑なし

第3議事 承認第15号

承認

【第4議事：部課長報告】

教育長：第4議事 部課長報告のうち、各課定例報告について上程

教育総務課長：10月分給食献立について説明

学校教育課長：9月1日現在の児童・生徒数について説明

10月分行事予定について説明

生涯学習推進監兼生涯学習課長：8月分生涯学習関係施設利用状況について説明

8月分市民休暇村客室等稼働状況について説明

8月分総合文化センター、図書館の利用状況について説明

総合文化センターの今後の予定案内

スポーツ課長：8月分体育施設使用状況について説明

10月分行事予定について説明

教育長：第4議事 部課長報告のうち、各課定例報告について質疑を許可

神谷委員：東吉野村交流事業と修学旅行を連日で行う学校がありますが、その学校は2泊3日となりますか。

学校教育課長：そうです。1泊目は、東吉野村へ宿泊し、2泊目は修学旅行の行き先に宿泊します。東吉野村交流事業の実施方法については、各学校長に判断を委ねております。修学旅行と一緒に実施する学校が多いのは、東吉野村交流事業からのバス代が補助されるため、移動のバス代が少し安くなるからです。

神谷委員：児童生徒数の今後の推移について、想定はありますか。

教育部長：現在、刈谷市在住の0～6歳児は小学生になる前に、毎年1,400人程転出しており、今後この世代の転出を防ぐことは、刈谷市の施策でも重点目標となっております。

神谷委員：刈谷市は住みにくいということですか。

教育部長：刈谷市は、近隣市と比較しても、保障制度が充実しており、住みやすい街であると思います。しかし、近隣市と比較して土地が高いため、近隣市に土地を買って転出する若い世帯が多いです。小学校入学時等の進学節目に、転出が多い原因で

あると捉えています。

刈谷市としましては、一生涯の保障制度を考えると、刈谷市に在住するほうが得であると市民へアピールしています。子ども達には、大人になっても刈谷市に住み続けたいと思ってもらいたいです。

教育長：１０月１３日（金）に刈谷市奨学会第１回理事会が行われますので、是非教育委員の皆さん出席してください。また、刈谷東中学校、双葉小学校、亀城小学校では、今月研究発表会が実施されますので、そちらもお待ちしております。

教育長：第４議事 平成２９年９月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告について上程

教育総務課長：刈谷市における公共施策の為の契約と調達（一般質問 上田昌哉議員）

学校への電子黒板・タブレットＰＣの導入（一般質問 神谷昌宏議員）

貧困と格差の是正（一般質問 山本シモ子議員）

（所管）音楽関係の部活動で使用する楽器についてのうち教育総務課関係部分について（市民文教委員会 松永寿委員）

（所管）小中学校の体育館の建て替えについて（市民文教委員会 松永寿委員）

（決算）特別支援学校建設事業について（市民文教委員会 山本シモ子委員）

（決算）給食調理事業について（市民文教委員会 山本シモ子委員）の答弁内容について説明

学校教育課長：就学援助入学準備金の前年１月支給について（一般質問 新村健治議員）

義務教育「右傾化」への危惧について（一般質問 野村武文議員）

学校での新しい取り組みについて（一般質問 白土美恵子議員）

刈谷市の教育の諸課題について（一般質問 星野雅春議員）

乳幼児、就学前健診について（一般質問 渡邊妙美議員）、

（所管）音楽関係の部活動で使用する楽器についてのうち学校教育課関係部分について（市民文教委員会 松永寿委員）

（決算）スクールガードリーダー配置事業について（市民文教委員会 黒川智明委員）

（決算）スクールガードリーダー配置事業について（市民文教委員会 鈴木絹男委員）

（決算）ＬＬブックについて（市民文教委員会 松永寿委員）

（決算）子ども相談センターについて（市民文教委員会 上田昌哉委員）

（決算）不登校児童生徒について（市民文教委員会 山本シモ子委員）

（決算）少人数学級の実現について（市民文教委員会 山本シモ子委員）

（決算）肢体不自由児童生徒介助支援事業について（市民文教委員会 山本シモ子委員）

（決算）東吉野村文化交流事業について（市民文教委員会 山本シモ子委員）の答

弁内容について説明

生涯学習推進監兼生涯学習課長：図書館の閉館時間について（一般質問 鈴木絹男議員）

子ども達への学習支援について（一般質問 白土美恵子議員）

（議案第53号）刈谷市生涯学習センター条例の一部改正について（市民文教委員会 山本シモ子委員）

（所管）図書館の閉架書庫について（市民文教委員会 黒川智明委員）

（所管）図書館について（市民文教委員会 上田昌哉委員）

（決算）総合文化センターの決算について（市民文教委員会 上田昌哉委員）の答弁内容について説明

スポーツ課長：（決算）体育館施設改修事業について（市民文教委員会 上田昌哉委員）の答弁内容について説明

教育長：第4議事 平成29年9月議会一般質問、市民文教委員会質問事項報告について 質疑を許可

教育長：新村健治議員からの、就学援助入学準備金の前年1月支給について、質問の詳細を教えてください。

学校教育課長：例年、入学後の9月に支給していますが、入学前の1月に支給できないかという主旨の質問です。近隣市の動向を踏まえながら、実態の把握に努め、援助が必要な児童生徒等の保護者に対し、必要な援助を適切な時期に実施されるよう、調査、研究していきます。

教育長：他市と比較して、刈谷市の支給額はどうか。

学校教育課長：刈谷市の支給単価は、国庫補助金の単価に基づいており、近隣市と比較しても、十分な水準であると考えております。

神谷委員：黒川智明委員の、図書館の閉架書庫について、質問の詳細を教えてください。

生涯学習推進監兼生涯学習課長：人気のある書籍は、複数冊購入し、図書館3階の書庫に保管しています。黒川委員は、3階の書庫に保管しきれなくなると質問をされました。本の電子書籍化は、スペースをとらないメリットはありますが、著作権の問題がございますので、除籍の対応を進めています。

教育長：少人数学級についての質問がいくつかありましたが、本市の考え方は、通常の学級で、ADHD等の発達障害を持つ児童生徒が勉強する場合、クラスの人数を減らすよりも、支援員の配置を充実させ、教育活動の支援や補助を行い、授業が円滑に進められるとともに、他の児童の安全に努めるように対応しています。

畠委員：特別支援学校の送迎バスについての質問がありましたが、以前に新聞記事に掲載されたことで、その後問い合わせなどはありましたか。

教育総務課長：問い合わせはありません。新聞記事に掲載された内容は、特定の方からの要望であり、その方へは、民間業者の送迎バスのサービスや、現在通っている中学

校へ引き続き通学することも視野に入れて、話し合いを進めています。刈谷市教育委員会としては、保護者が送迎することで、児童生徒の負担を大幅に軽減でき、教員が児童生徒の健康状態を把握しやすくなると考えております。更に、十分な授業時間の確保や、登下校時の受入時間、放課後の学習活動への柔軟な対応もできますので、ご理解いただきたいと思います。

第4議事 部課長報告

承認

教育長：全体を通して質疑を許可

教育長：事務局連絡事項を許可

池田委員：亀城小学校に通っている児童は、現在学区に応じて、刈谷南中学校と刈谷東中学校へ進学していますが、近年中に亀城小学校に通っている児童が、すべて刈谷東中学校へ進学することになるという噂を耳にしました。これは事実ですか。

教育長：全く事実ではありません。学校区を変更するには、条例の改正や地区との調整等が必要で、現段階では学校区変更を検討する流れもございません。教育委員会へも、一部の保護者の方から問い合わせがあったと報告を受けており、何故そのような噂が流れてしまったのか驚いています。

教育総務課総務係長：次回教育委員会定例会の日程等について確認

教育長：以上をもちまして、平成29年第9回教育委員会定例会をすべて終了いたします。

会議閉会時間

午後3時15分

教 育 長